

# 令和5年度全国学力・学習状況調査結果（小学校）

## 小学校・国語

分類	区分	国語			
		久喜市	埼玉県(公立)	全国(公立)	
全体		70	68	67.2	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	75.2	72.8	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	66.6	64.4	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	-	-	-
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	77.1	73.9	72.6
		B 書くこと	25.8	26.1	26.7
		C 読むこと	73.1	72.5	71.2
問題形式	選択式	76.3	74.6	73.6	
	短答式	69.1	65.7	62.7	
	記述式	53.5	51.7	51.1	

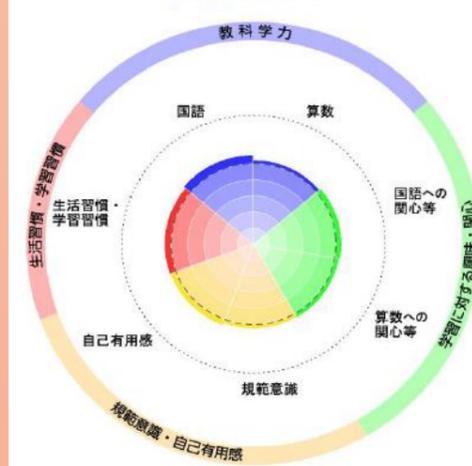
## 小学校・算数

分類	区分	算数		
		久喜市	埼玉県(公立)	全国(公立)
全体		64	62	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	68.7	67.1	67.3
	B 図形	48.9	47.8	48.2
	C 測定	-	-	-
	C 変化と関係	72.1	71	70.9
	D データの活用	67.3	66.3	65.5
問題形式	選択式	61	58.8	57.7
	短答式	75.5	74.7	74.7
	記述式	46.8	45.7	47.3

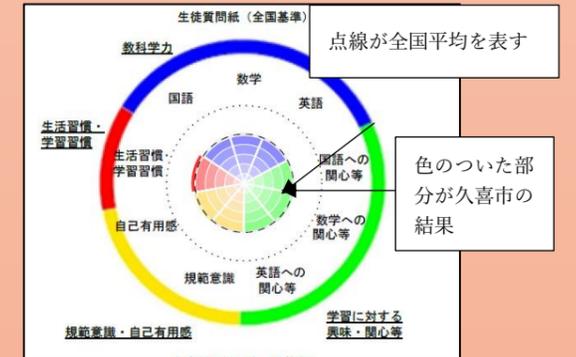
## 小学校・質問紙調査

質問紙調査 概要

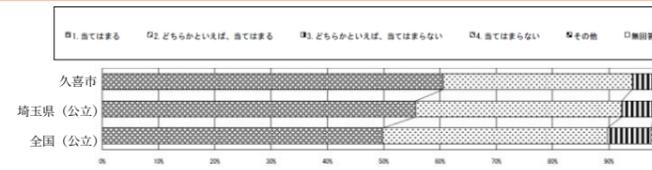
[児童生徒]  
児童質問紙(全国基準)



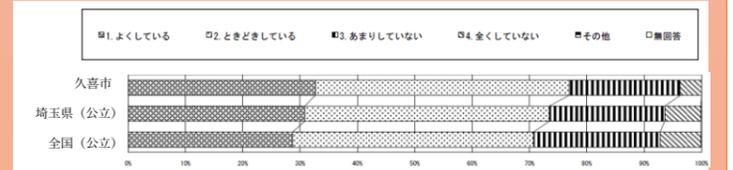
チャートの見方(例)



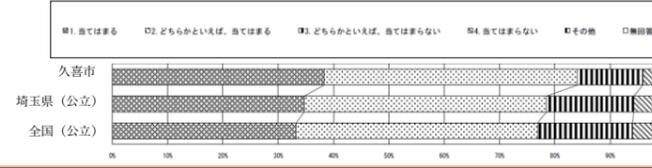
問 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



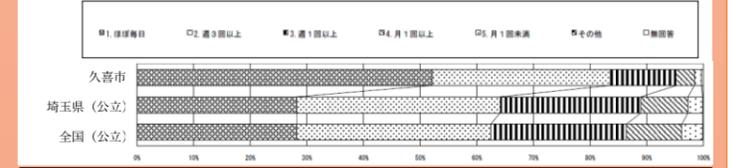
問 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



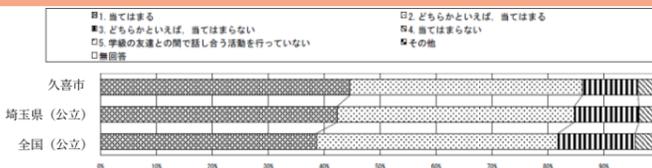
問 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



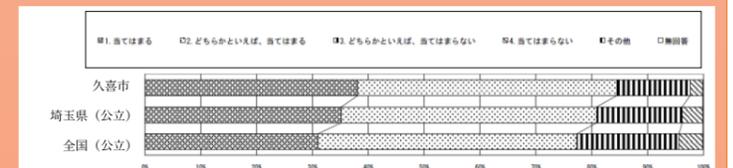
問 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



問 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



問 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



### ◆成果と課題 (○：成果 ●：課題)

○成果 (○：全国平均を上回った ▼：全国平均を下回った)

国語		令和5年度 全国平均正答率との差
全体	国語	○2.8
学習指導要領の内容	言葉の特徴や使い方に関する事項	○4.0
	話すこと・聞くこと	○4.5
形式	「選択式」	○2.7
	「短答式」	○6.4

算数		令和5年度 全国平均正答率との差
全体	算数	○1.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	○1.4
	C 変化と関係	○1.2
	D データの活用	○1.8
形式	「選択式」	○3.3

国語では、「書くこと以外」の領域で全国平均を上回った。問題形式別では、全ての問題形式の正答率が全国平均を上回った。算数では全ての領域で全国平均を上回った。また、問題形式別では、「選択式」「短答式」の正答率が全国平均を上回った。

### ●課題

国語においては「B 書くこと」「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題」の正答率が低かった。算数においては「図形」「高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題」の正答率が低かった。これらを課題として、CBTによる市独自の学力調査を毎月実施し、その中で課題のある領域の問題を出題するとともに、一人ひとりの正答状況に合わせた補習問題を提供する、またAI型ドリルの利用を促進する等、ICTを活用した「個別最適な学び」を推進し改善を図る。